

産業建設委員会記録

令和6年6月14日開催

- 1 日 時 令和6年6月14日(金) 9:58~10:26
- 2 場 所 委員会室
- 3 出席委員 喜多委員長 渡部副委員長
山崎委員 平山委員 住友利広委員 下川委員
橋本委員 住友進一委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 正副議長 藤本議長 武田副議長
- 6 傍聴議員 広浦議員 水谷議員 星加議員 久米議員
佐々木議員
- 7 出席理事者 岩佐市長 西田副市長 平井副市長 東條政策監
篠原政策監 吉岡産業部長 柳川建設部長
高山都市整備部長 柏木水道部長 古川農林水産課長
兼任土木課長 北原工事検査課長 清原都市政策課長
安田水道課長 福島農地整備課長 松原下水道課長
清原商工政策課長 是松住宅課長 速川公共建築課長
村田農業委員会事務局長 大川野球のまち推進課長
石本広域連携事業課長 横手秘書広報課長 他
- 8 事務局 佐坂事務局長 近藤議事課長 谷崎課長補佐
平瀬課長補佐
- 9 傍聴者 なし
- 10 記者席 1名

【 会議の概要 】

開 会 9 : 5 8

喜多委員長 皆さん、おはようございます。それでは、ただ今から産業建設委員会を開会いたします。開会に当たりまして、今日、なかなか、いつも僕は挨拶なんかしないでそのまま入るんですけど、あまりにも景色がきれいなもので、皆さん方からちょっと見えにくいんですけど、風力発電も見えたりするのかなど。こちら、桑野川ですけれども、なかなか、この3日間、議会もありまして、この委員会なんですけど、どうしても政治の話っていうか、そういう話っていうのは無味乾燥で、自然とか、文教ではたまにありますけども、なかなか潤いのあるような話ってのはなかなかないんですけども、できましたら今日の委員会、ちょっとほっと、外も見えていただいて、豊かな、何か自然な、何かいい日だなという感じも皆さん、心にお持ちいただいて、委員会進めてまいりたいと思います。今日はよろしく願いいたします。

それでは市長から御挨拶をいただきます。岩佐市長。

岩佐 市長 おはようございます。本日は産業建設委員会を開催していただきまして、誠にありがとうございます。

さて、本委員会に提案させていただきます案件につきましては、令和5年度一般会計補正予算に係る先決処分の承認案が1件、令和6年度一般会計補正予算案1件、辰巳那賀川樋門の施行に関する基本協定の締結についての議案が1件、合計3件でございます。御提案申し上げました案件につきまして、御審議のうえ御承認を賜りますようお願いを申し上げまして、開会に当たりましての御挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

喜多委員長 それでは、本委員会に付託されました案件、市長提出議案3件であります。議案の審査に入る前に、一言、ちょっとお願い申し上げます。いつも理事者の方、立って紹介はしていただいております。それはしていただきまして、ただ、議案説明等ですけども、いつもそうなんですけども、着席していただいても、立ったままでも結構です。やりやすいほうでやってください。ただ、その際にいちいち着席いたしますが、そういう断りの文言要りませんので、もう自由に御発言なさっていただきたらと思います。それでは、それと委員の皆さんは、質疑のある場合、挙手して、またこちらのほうにさせていただきますようお願いいたします。それでは議案の審査に入りたいと思います。

承認第3号 令和5年度阿南市一般会計補正予算（第10号）に係る専決処分の承認について

喜多委員長 『承認第3号 令和5年度阿南市一般会計補正予算（第10号）に係る専決処分の承認について』のうち、本委員会に係る部分を議題といたします。承認第3号は全員協議会で説明を受けておりますので、直ちに質

疑に入りたいと思います。質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

喜多委員長 質疑なしと認め、質疑を終結いたします。
これより、承認第3号を採決いたします。本件を原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

喜多委員長 御異議なしと認めます。よって、『承認第3号 令和5年度阿南市一般会計補正予算(第10号)に係る専決処分の承認について』のうち、本委員会に関係する部分は原案のとおり承認されました。

質 疑 終 了 ・ 採 決
全 会 一 致 ・ 原 案 の と お り 承 認

第7号議案 令和6年度阿南市一般会計補正予算(第1号)について

喜多委員長 次に『第7号議案 令和6年度阿南市一般会計補正予算(第1号)について』のうち、本委員会に関係する部分を議題といたします。第7号議案は全員協議会で説明を受けておりますので、直ちに質疑に入りたいと思います。質疑ございませんか。住友進一委員。

住友進一委員 1点だけ質問をさせていただきます。これ、ちょっとタブレットのほうと冊子のほうでページ数がちょっとわからんのですが、8款、土木費の中の緊急輸送道路の整備工事費が計上されてますけれども、関連でちょっとお伺いをしたいと思います。

一般、代表質問、一般質問を通じて質問、それから答弁の中にもあったと思うんですけども、一次の緊急輸送道路が2路線あって、新たに二次緊急輸送道路が7路線指定されたということで、9路線になったという話があったかと思えますけれども、その道路の、どこが指定されたのかと、図面等があれば説明をしていただきたいのと、それと、早急にその道路状況等の調査を行うというような話もありましたので、状況調査だけじゃなくて、それに基づく補修等のスケジュール等がありましたら併せて説明をお願いしたいと思います。以上です。

喜多委員長 今、こちらのほうの画面では16ページになるかと思えます。もし、16ページ。それとすみません、住友委員。ちょっと小休します。

小 休 10:05～10:06

喜多委員長 それでは、再開いたします。
兼任土木課長。

兼任 課長 失礼いたします。土木課の兼任でございます。よろしくお願ひいたします。住友進一委員さんの御質問にお答えいたします。

緊急輸送道路に指定されております市道の位置関係につきましては、今、配布いたしました資料により御説明させていただきます。今回、追加指定された市道は第二次緊急輸送道路7路線で、以前から第一次緊急輸送道路に指定されておりました2路線と合わせまして9路線になります。

路線といたしましては地図に丸印をつけておりますが、第一次緊急輸送道路といたしましては、資料の左下になります拡大図3に書いておりますけれども、(15)市道新浜南線と、(16)市道大潟団地海岸線が、大潟埠頭から県道戎山中林富岡港線を結ぶ区間でございます。

追加指定されました第二次緊急輸送路といたしましては、右の拡大図2のほうにありますけれども、(18)番、市道富岡橋宝橋線が、富岡町の富岡新橋南詰から桑野川防災ステーションまでの区間。左上の拡大図1に移っていただきまして、(19)市道ながれ線が、羽ノ浦町の県道坂野羽ノ浦線から旧羽ノ浦支所までの区間。また、すみません、右の拡大図2に移っていただきますけれども、(20)番、市道辰己幹線が、辰巳工業団地の県道富岡港南島線から阿南市消防本部東側のヘリポートの区間。(21)番の市道荒井幹線と、(22)番、市道荒井川原線が、宝田町の県道大林津乃峰線から阿南医療センターまでの区間。(23)番の市道阿南中学校線が、見能林町の県道大林津乃峰線から阿南中学校までの区間。最後に(24)番市道佃町滝ノ下線が、富岡町の主要地方道富岡港線から、県立富岡東中学校・高等学校までの区間。以上が緊急輸送道路として指定されております市道でございます。

続きまして、今後のスケジュールについてでございますが、これら緊急輸送道路につきましては早急に職員による調査、点検を行い、路面状態が悪い箇所につきましては舗装の打ち換え工事を行うなど、大規模災害に備え、災害直後から避難、救援をはじめ、物資輸送等の応援活動など、有効に機能するよう対応してまいりたいと考えております。以上、お答えとさせていただきます。

喜多委員長 ほかに質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

喜多委員長 質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

これより、第7号議案を採決いたします。本件を原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

喜多委員長 御異議なしと認めます。よって、『第7号議案 令和6年度阿南市一般会計補正予算(第1号)について』のうち、本委員会に係る部分は原案のとおり可決されました。

質 疑 終 了 ・ 採 決
全 会 一 致 ・ 原案のとおり可決

第 1 1 号議案 辰巳那賀川樋門の施行に関する基本協定の締結について

喜多委員長 次に『第 1 1 号議案 辰巳那賀川樋門の施行に関する基本協定の締結について』を議題とします。理事者の説明を求めます。兼任土木課長。

【理事者説明 兼任 土木課長】

喜多委員長 理事者の説明が終わりましたので質疑に入ります。質疑ありませんか。住友進一委員。

住友進一委員 前回のとき、当初予算のときにもちょっとお話をさせていただいたと思うんですけども、このフラップゲートについては、この工事、協定については了解ですけども、この図面を見ますと、A3の、これ、やっぱり砂がかなり寄ってきておるような、に見えますので。この砂止めみたいなものを一緒に、工事としてやらんとですね、台風等が来ますとその辺が埋まっても、フラップゲートの機能が有効にならぬのでないかなという、そういう心配をしておりますけれども、その辺については特に、何か考えられますか。

喜多委員長 兼任土木課長。

兼任 課長 土木課の兼任でございます。住友進一委員さんの御質問にお答えいたします。

計画では、砂止めのような計画は今のところしてはないんですけども、職員の巡視等によりまして、砂の堆積状況等は把握して、もし支障があるようであれば早急に対処できるようにしてまいりたいと考えております。以上でございます。

喜多委員長 住友利広委員。

住友利広委員 樋門については御苦労さんでございました。ようやっただいて、新しいになるということは何ら問題ございません。ただ1点だけ。今のあるゲートを新しくするんですが、管理費等は、管理の範囲が、新しいものになりますと、除じん機から含めていろんな問題でかかってくると思うんですが、人数も2人程度は現場に追加せないかんでなかるうかなと心配をしておるわけですが、あとあとの管理についてはどういうふうにご考慮されるのか、ちょっとだけ教えていただけたらと思います。

喜多委員長 兼任土木課長。

兼任 課長 土木課の兼任でございます。住友利広委員さんの御質問にお答えいたします。

今回、新設いたしますバランスウェイト式フラップゲートですけれども、これまで管理しておりましたような操作室でありますとか、門柱などの施設は必要なく、規模の縮小化が図れる施設となっております。特に非常時においては水位の、河川と内水との差によってフラップが閉まるような構造となっておりますので、職員が現場に行かなくても管理が、操作ができる構造となっております、管理上においても負担が軽減となる施設となっております。以上、お答えとさせていただきます。

住友利広委員 ありがとうございます。

喜多委員長 ほかに質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

喜多委員長 質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

これより、第11号議案を採決いたします。本件を原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

喜多委員長 御異議なしと認めます。よって、『第11号議案 辰巳那賀川樋門の施行に関する基本協定の締結について』は原案のとおり可決されました。

質 疑 終 了 ・ 採 決
全 会 一 致 ・ 原 案 の と お り 可 決

喜多委員長 以上で、本委員会に付託されました議案の審査が終了いたしました。

一 般 質 問

喜多委員長 これより本委員会の所管に係る一般質問をお受けしたいと思います。通告がございますので、順番に質問をお願いしたいと思います。橋本委員。

橋本 委員 お願いします。昨日の一般質問で佐々木議員さんより耐震化についての質問がいろいろありましたけれども、今回、この耐震シェルター設置支援事業で私は今回の質問をさせていただきたいと思います。

このことにつきましては、先般、那賀川町のほうで防災についての講演会、勉強会がありました。その節には、危機管理の方には大変お世話になりました、ありがとうございます。そのときに、市民の方から耐震シェルターについての質問がありました。で、今回、申し込みをしようと思っ

たらたったの2日間で締め切られた、もう受け付けが終了したというふうなことだったんですね。そういうようなことで、今回のこのシェルターについての申請状況を教えてください、まず。

喜多委員長 是松住宅課長。

是松 課長 住宅課、是松です。橋本委員からの耐震シェルター設置に係る補助金申請状況に関する御質問についてお答えいたします。

令和6年度における耐震シェルター設置に係る補助金の当初予定件数は2件でございました。しかし、昨日の時点での申請受付件数は5件でございますことから、3件のキャンセル待ちが発生している状況でございます。以上、お答えとさせていただきます。

喜多委員長 橋本委員。

橋本 委員 ありがとうございます。6年当初2件であったのが5件あって3件キャンセル待ちということですね。これは、よく考えていただきたいんですけど、能登半島地震の影響で、多分、これから必要性を感じる可能性があると思うんですね。度合いが多くなってくると想定できます。このキャンセル待ちを、解消のためにですね、補助金は国が50%、県が25%、市が25%ってありますけれども、市としても、その解消のために補正予算、このようなことを組むということは考えていませんか。どうでしょう。

喜多委員長 是松住宅課長。

是松 課長 補助金のキャンセル待ちに関する御質問についてお答えいたします。耐震シェルター設置支援事業につきましては、国費、県費を活用した事業であることから、本市といたしましては国や県の予算措置状況を注視するとともに、県に対して、本市への予算配分の拡充を強く要望したうえで、状況に応じて補正予算に計上するなど、キャンセル待ちの解消に向けて対応してまいりたいと考えております。以上、お答えとさせていただきます。

喜多委員長 はい。

橋本 委員 ありがとうございます。耐震診断が3,000円でできて、それから徐々に耐震改修支援事業もありますけれども、こういうことっていうのはやっぱり、核家族になって高齢者が1人住まいのときには、やはり災害に向かって不安を解消するためには、やはり自分の1室だけでもきちっとしとこうかなと思うことが、多分、これから多くなると思うんですね。今、お聞きしますと枠の拡充要望っていうのはやっぱり県のほうに、多分、あると思うんですね。平井副市長さんもいらっしゃいますので、県のほうの拡充要望をしっかりとやっていただきたいなと思いますので、よろしく願いしたいと思います。以上です。

喜多委員長 それでは、ほかに質問ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

喜多委員長　質問がないようですので、これで本委員会の所管に係る一般質問を終結いたします。

以上で本委員会を閉じることいたします。閉会に当たり市長から御挨拶をいただきます。岩佐市長。

岩佐　市長　本日は産業建設委員会を開催をしていただきまして誠にありがとうございました。また、提出をさせていただきました案件につきましては原案のとおり御承認を賜り、厚く御礼を申し上げる次第でございます。御審議の中で賜りました御意見、また、御提言につきましては、今後の市政運営にしっかりと反映をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いを申し上げます。本日は誠にありがとうございました。

喜多委員長　それでは、これをもちまして産業建設委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉　会　10：26
